

ワシントンで働く女性の会（J-WIP）第1回会議報告

ワシントン日本商工会企画担当理事

去る3月1日（火）、ワシントンDCで働く女性の会（J-WIP）の第1回会議をワシントン市内で開催しました。当日は「スーパーチューズデー」にもかかわらず、幅広い業界から62名の方が参加されました。



前半は、基調講演として、佐々江信子氏（会議通訳者、駐米大使夫人）が「私のキャリアと転機」というテーマのもと、これまでのキャリアやその転機となった出来事について、お話を頂きました。その後、「ワシントンと私」をテーマとしたパネルディスカッションを行い、佐々江信子氏に加え、久能

祐子氏（S&R Foundation）、菱川摩貴氏（アフラック・インターナショナル）及び村井暁子氏（世界銀行グループ）に、各々のご経験についてお話いただきました。率直な語り口から波乱万丈な人生と決断を伺い、お一人お一人の言葉がずっと心に入っていきような内容の濃いディスカッションでした。Q&Aセッションでは、参加者から質問が続出し、日頃の悩み相談など、活気溢れるディスカッションに発展しました。



後半はレセプションを開き、メンバー間の交流を深めました。軽食を頂きながら、少人数のグループに分かれ、J-WIPで得たいもの、実現したいこと、今後のJ-WIPの方向性について、話し合いました。各々がJ-WIPに提供できるスキルやノウハウも共有しました。

運営委員会ではメンバーの意見を今後の企画に生かしたいと思います。また、引き続きメンバーを募集しておりますので、ご関心のある方、是非ご連絡ください。

【参加申込先・お問い合わせ先】

企画担当理事：安井（m-yasui@jbic.go.jp / mkysi.makimaki@gmail.com）
及び商工会会員：酒向（yuki.sako@klgates.com）までメールでご連絡くださいますよう、よろしくお願いいたします。